

タンポポ連続講座 ①

本人告知と障がい表明

ASDの子ども本人への障がいや特性の「告知」は、親にとって大きな課題です。

伝えるのか?・・・いつ?・・・どういう伝え方をするのか? 周りの人たちには伝えるのか? など、悩んでおられる保護者も多いと思います。また、障害者差別禁止法により「合理的配慮」を受けるためには障がいを表明することが必要な場合があります。でも、ちょっと待ってください! まずは、子どもの気持ちや特性を理解し、安定した生活をおくることができるよう配慮することが大切です。今回、臨床心理士として発達障がいをもつ人たちの支援に深く携わってこられた、坂口美由紀先生を講師にお招きして、お話しさせていただきます。

この機会に子どもとどういふ視点で向き合うか、ご一緒に考えてみませんか? 皆様のご参加お待ちしております。

講師プロフィール
坂口美由紀
臨床心理士

職歴

1997年福岡市社会福祉事業団に入職し、心身障がい福祉センター(あいあいセンター)、東部療育センター、発達障がい者支援センター(ゆうゆうセンター)等に配属され、乳幼児の障がい児の心理判定及び、就学前から成人期の発達障がい全般に関する相談・支援に携わる。2016年からはフリーの臨床心理士として、近畿大学九州短期大学通信教育部講師、福岡県スクールカウンセラー(特別支援学校担当)等として勤務する傍ら、福岡市内で発達障がいの相談や研修講師などを受けるカウンセリングルームを開く。

「カウンセリングルーム小箱」福岡市東区 JR 箱崎駅徒歩1分
<http://www.cobaco-cr.com/>

9/30 (金)

10:00 開始 **12:00** 終了予定

講師: 坂口美由紀先生 参加費: 1,000円
(自閉症協会正会員の方は無料となります)

場所: ふくふくプラザ501研修室(定員63名)

お申し込み方法

- ① お名前
- ② ご住所
- ③ 連絡先 (TEL, メールアドレス等)
- ④ 所属 (家族、支援者、当事者など)

をご記入の上、メールにて

右記までお申し込みください。

※定員になり次第締め切ります。

※お断りする場合のみご連絡いたします。

info@fuk-autism.com

タンポポとは、福岡市自閉症協会のうち、高機能自閉症・アスペルガー症候群(高機能広汎性発達障がいを含む)の子どもを持つ保護者のグループです。

※当日、タンポポ会員の方で、机の移動や受付等のお手伝いしていただくスタッフを募集しています。お時間のある方は、9:30に会場におこしください。



タンポポ連続講座 ② 「本人告知後の特性の学習と自己理解」

10月28日 (金) 10:00 ~ ふくふくプラザ201会議室

高機能アスペ部会☆タンポポブログ <http://fuk-autism.com/tanpopo/>